

こども
子供のインターネットバイブル
あんない
案内いたします

おお さかな
ヨナと大きな魚



ぶん
文: Edward Hughes
え
絵: Jonathan Hay; Alastair Paterson
かいさくしゃ
改作者: Mary-Anne S.
ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki
しゆつばんしゃ
監修者: Dan Ellrick
しゆつばんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

BFC
PO Box 3
Winnipeg, MB R3C 2G1
Canada

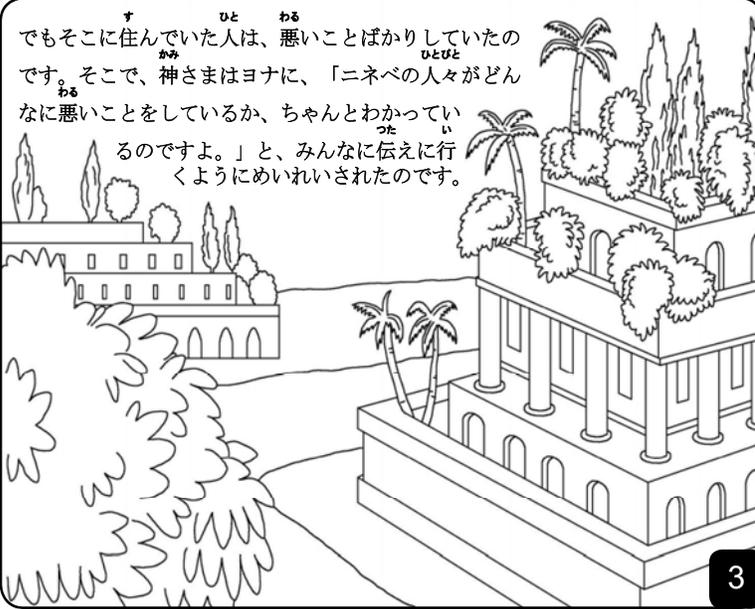
©2022 Bible for Children, Inc.

きよか たじん う かぜ はなし また きよか
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

むかし な おとこ ひと
ずっと昔、イスラエルにヨナという名まえの男の人が
す 住んでいました。ある日、神さまが言われました。「ヨナ、
い ニネベへ行きなさい。」ニネベというところは、
せかいじゆう おお
そのころ世界中でいちばん大きくて、
まち
つよい町でした。

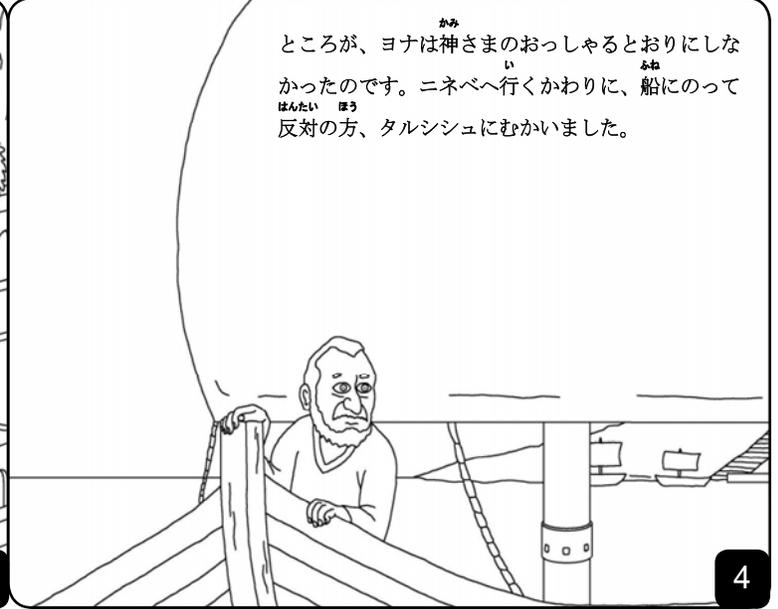


でもそこに住んでいた人は、悪いことばかりしていたのです。そこで、神さまはヨナに、「ニネベの人々がどんなに悪いことをしているか、ちゃんとわかっているのです。」と、みんなに伝えるようにめいれいされたのです。



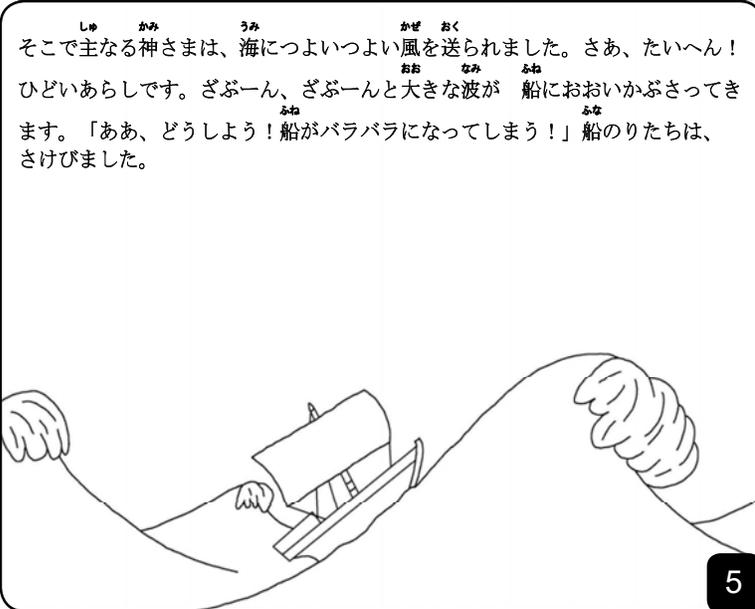
3

ところが、ヨナは神さまのおっしゃるとおりにならなかったのです。ニネベへ行くかわりに、船にのって反対の方、タルシシュにむかいました。



4

そこで主なる神さまは、海につよいつよい風を送られました。さあ、たいへん！ひどいあらしです。ざぶーん、ざぶーんと大きな波が船におおいかぶさってきます。「ああ、どうしよう！船がバラバラになってしまう！」船のりたちは、さげびました。



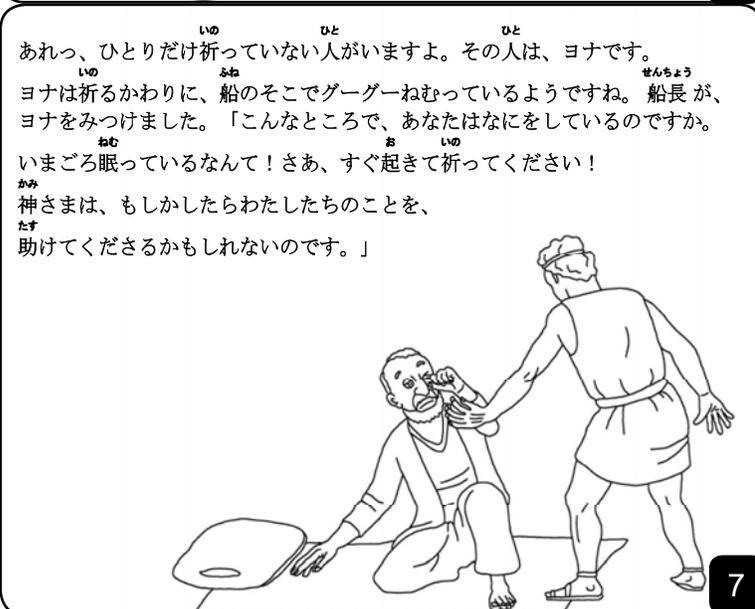
5

あらしは、だんだんひどくなっていきます。船のりたちは、おそろしくてたまりません。「神さま、どうか助けてください。」って祈りました。船をかるくしようと、荷もつをみんな海になげこみました。けれども、あらしはますますひどくなり、もうすぐ船はずみそうです。



6

あれっ、ひとりだけ祈っていない人がいますよ。その人は、ヨナです。ヨナは祈るかわりに、船のそこでグーグーねむっているようですね。船長が、ヨナを見つけました。「こんなところで、あなたはなにをしているのですか。いまごろ眠っているなんて！さあ、すぐ起きて祈ってください！神さまは、もしかしたらわたしたちのことを、助けてくださるかもしれないのです。」



7

そのとき、船のりたちはこう思いましたよ。こんなひどいことになったのは、ヨナのせいにならなくていい。なぜってヨナは、神さまのことを聞かないで、この船ににげてきたからです。そこで、船のりたちは、ヨナにたずねました。「おれたちは、いったいあなたをどのようにすればいいのだ。この海のあらしがしずまるようになるためには。」ヨナはこたえました。「わたしを海になげこんでください。わたしのせいで、こんなひどいあらしになってしまったのですから。」

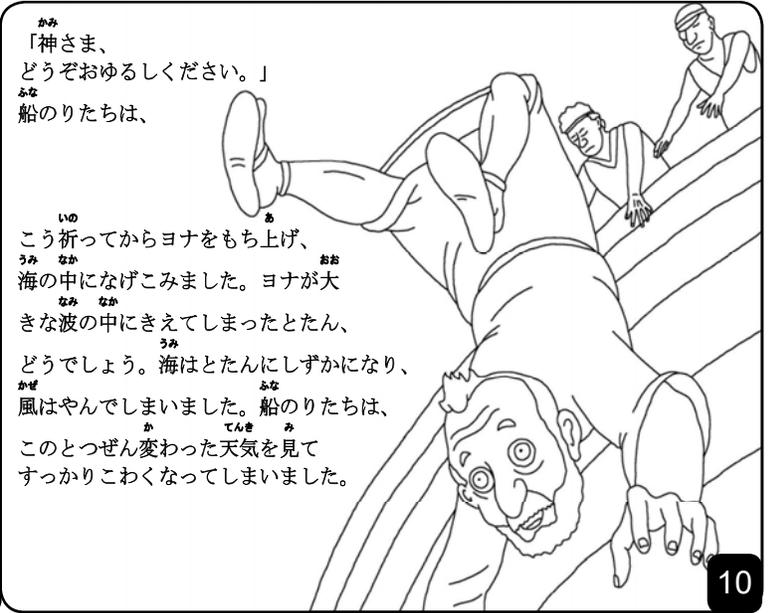


8



船のりたちは、ヨナを海になげこみたくありません。そこで、みんなはいっしょうけんめい船をこぎました。「さあ、船をこいで岸までいくな。」けれども、こいでもこいでも岸までたどりつきません。さて、どうすればいいのでしょうか。助かるほうほうは、ただひとつしかありませんね。

9



「神さま、どうぞおゆるしてください。」船のりたちは、

こう折ってからヨナをもち上げ、海の中になげこみました。ヨナが大きな波の中にきえてしまったとたん、どうでしょう。海はとたんにしずかになり、風はやんでしまいました。船のりたちは、このとつぜん変わった天気を見てすっかりこわくなってしまいました。

10



「なぜ、とつぜんあらしがやんでしまったのだろう。」それは、ひどいあらしよりも、

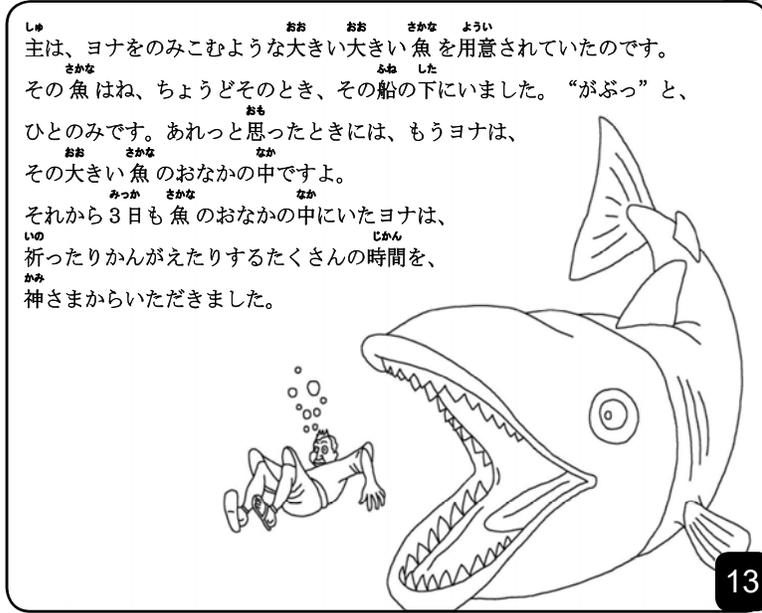
もっともとおそろしいことのように思えました。船のりたちは、今はっきりとわかったでしょう。このようなことがおできになるのは、神さましかいらっしやらないって。かれらは、このふしぎなできごとと心からおどろいて、神さまをおそれながら礼拝しました。

11



さて、神さまのいうとおりにしたがわなかったヨナは、とつぜん海になげこまれ、ほんとうにびっくりしたことでしよう。ヨナは、ふかい海の中へしずんでいきましたよ。でも、どうすることもできません。ヨナは、自分がおぼれて死んでしまうだろうって思いました。でもね、神さまはヨナに、ほかのことを計画されていたのです。

12



主は、ヨナをのみこむような大きい大きい魚を用意されていたのです。その魚はね、ちょうどそのとき、その船の下にいました。「がぶっ」と、ひとのみです。あれっと思ったときには、もうヨナは、その大きい魚のおなかの中ですよ。それから3日も魚のおなかの中にいたヨナは、折ったりかんがえたりするたぐさんの時間を、神さまからいただきました。

13



ちょうど3日目です。「これからは神さまの言われるとおりにしよう！」と、ヨナは、やっと心にきめました。するとどうでしょう。神さまは、すぐに魚に言われました。「さあ、おなかの中のを、砂はまに吐きだしなさい。」そして、ヨナは砂はまにうちあげられたのです。

14

神さまはヨナにまた、前とおなじことを言われました。「ヨナ、ニネベの町へ行き、わたしのことばを伝えなさい。」こんどは、ヨナはどうしたでしょう。もちろん、すぐに行きました。「40日のうちに、この町はなくなってしまおう。」と伝えましたよ。



15

ニネベの人々は、神さまのことばをしんじました。人々は、食べることをやめて、あらい布のふくを着て、神さまにあやまりました。「神さま、ごめんなさい。わたしたちは、神さまにしたがわないで悪いことばかりしていました。」王さまも神さまに、あたまを下げました。王さまは、王さまだけがすわれる高い位のイスからおりて、あらい布のふくを着て、灰の中にすわりました。それから、みんなにめいれいしました。

「さあ、みんな、もう悪いことはやめるんだ。争ってはいけない。そして主にゆるしてくださいって祈るんだ。」



16

神さまは、ほんとうにみんなをゆるしてくださったのですよ！なんてうれしいことでしょう。神さまがゆるしてくださったと知ったニネベの人々は、大よろこび。・・・でもね、ひとりだけおこっている人がいますよ。その人はだれ？ヨナだったのです。



17

どうして、ヨナはおこっているのでしょうか。ヨナは、神さまに言いました。「神さま、わたしは神さまが、めぐみぶかく、なさけぶかく、すぐに怒られることはなく、しんせつでやさしい方ということを知っております。」

つまりね、ヨナはわたしたちが悪いことをして、「神さま、ごめんなさい。」と言って、神さまのことばにしたがうようになれば、神さまはいつもゆるしてくださることを、知っていたのです。でも、ヨナはきっとニネベの人々が好きじゃなかったのでしょうね。だから、神さまがニネベの人々をすぐにゆるされるのは、いやだったのです。



18

ヨナは、神さまにとってもおこって、こう言いました。「神さま、わたしの命を、さっさと取ってしまってください。生きているより、死んだほうがましです。」



19

それから、ヨナは町の外に出ていき、つぎに神さまが、いったい自分に何をなさるのだろうと思っていました。主なる神さまはね、大きなはっぱのついた木を用意されましたよ。その木はあつというまに大きくなり、その木かげが、ヨナをあついお日さまの光から一日中まもってくれました。



20

ところが、つぎの日のあさです。神さまは、木に1ぴきの虫をつかせました。あれっ、クネクネうごいていますよ。うじ虫それともいも虫？その虫はね、あつという間にはつばを食べつくしてしまい、その木はかれてしまったのです。それから主は、あつくてつよいつよい風をおくられました。ヨナは死んでしまうと思うほどでした。それでヨナは、ますます神さまに、おこりました。



そこで神さまは、ヨナに言われましたよ。「ヨナ、おまえがわたしにおこっているのは、正しいことなのか。おまえはとうごまの木が死んでしまい、かわいそうだと思っただことだろう。だが、よくかんがえてごらん、その木は、おまえがはたらいて育てたわけじゃないんだよ。」



その木は、ひとばんで大きくなり、ひとばんで死んでしまった。それじゃ、どうしてわたしが、ニネベの人々をかわいそうと思っではいけないのか。どうしてって、そのすばらしい町ニネベには、何千人もの人がすんでいるんだよ、ヨナ。」



ヨナと大きな魚

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ヨナ書

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

詩篇 119:130



この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのこゝろをしてほしいと、思っただことではないのです。

神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっぺをくらっています。神さまは、罪とよばれています。その罪のむくい、死です。

けれども、神さまは、あなたをとても愛していらっしやいますので、ただ一人のみ子イエスを、この世に送ってくださった。そしてあなたの罪のために、十字架で亡くなられたのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください！

イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこゝろの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生きることが出来ますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみがえって、いま生きていらっしやいます。どうか、私のこゝろの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょに生きることが出来ます。あなたにしがたえよう、あなたの子として生きることが出来ますよ、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書 3 : 16